

令和3年

加茂市教育委員会10月定例会会議録

令和3年10月5日 開会

令和3年10月5日 閉会

加茂市教育委員会

令和3年加茂市教育委員会10月定例会会議録

令和3年10月5日加茂市役所5階第1委員会室において、令和3年加茂市教育委員会10月定例会を開催した。会議の概要は、次のとおりであった。

1 会議に付した事件

- (1) 新任教育委員の紹介
- (2) 教育委員会事務局職員自己紹介
- (3) 議席の決定
- (4) 会議録署名委員の指名
- (5) 会期の決定
- (6) 報告
- (7) 第23号議案 専決処分の承認について（専決第3号 市職員人事）
- (8) 次期教育委員会期日の決定

2 出席委員（5名）

教育長 山川雅己君 1番 乙川智子君 2番 田邊俊樹君
3番 藤田和子君 4番 太田正純君

3 欠席委員（0名）

4 説明のため出席した者（12名）

庶務課長兼文化会館長 草野智文君
学校教育課長 北原利章君
社会教育課長民俗資料館長 有本幸雄君
スポーツ振興課長勤労青少年ホーム館長 五十嵐卓君
スポーツ振興課参事兼温水プール館長兼温水プール管理係長 和田正利君
庶務課庶務係長 長澤敦君
学校教育課課長補佐学事係長 吉田国義君
社会教育課課長補佐社会教育係長 伊藤秀和君
社会教育課課長補佐社会教育係長 中澤資裕君
社会教育課課長補佐公民館長 波塚一朗君
社会教育課課長補佐図書館長 細貝秀樹君
文化会館次長業務係長 田辺敦君

5 会議の概要

午後1時30分 開会

〔開会の宣言〕

○教育長（山川雅己君） 令和3年加茂市教育委員会10月定例会の開会を宣言する。

〔会議録署名委員の指名〕

○教育長（山川雅己君） 1番 乙川智子君を指名する。

〔新任教育委員の紹介〕

○教育長（山川雅己君） 金澤委員が9月末で任期満了、退任されたことに伴い、令和3年10月1日付で太田正純委員が新しく教育委員に就任された。今回が新しい委員を迎えた初めての会議であるため、太田委員から挨拶を頂戴したい。

……太田委員 挨拶……

〔教育委員会事務局職員自己紹介〕

○教育長（山川雅己君） 新たな教育委員が就任したことに伴い、教育委員会事務局職員の自己紹介をお願いしたい。

……説明のため出席した事務局職員（12名）の自己紹介……

〔議席の決定〕

○教育長（山川雅己君） 新潟県加茂市教育委員会会議規則第5条第1項に基づき、議席番号を1番乙川委員、2番田邊委員、3番藤田委員、4番太田委員と定める。

なお、教育長職務代理については、前回9月定例会において、金澤委員退任後の10月1日から乙川委員を指名済みである。

〔会期の決定〕

○教育長（山川雅己君） 会期は本日1日に決定する。

〔報告〕

○庶務課長兼文化会館長（草野智文君） 「加茂市立加茂西小学校閉校式の開催について」を報告する。

令和4年3月末をもって閉校し、石川小学校へ統合することになった加茂西小学校の閉校式を令和3年10月23日(土)午前10時から加茂西小学校体育館にて開催する予定である。式参列者を制限し、保護者は教室で電子黒板を通じて観覧する他、マスク着用など感染症拡大予防対策を講じて開催する。閉校式終了後は、加茂西小学校閉校記念事業実行委員会による閉校記念碑除幕式が開催され、10/23(土)と10/26(火)から10/29(金)の間（午後5時～午後7時）はライトアップした学校

を夜間公開するイベントが開催される予定である。

- 庶務課長兼文化会館長（草野智文君） 「加茂市文化会館個別施設計画（案）について」を報告する。

国のインフラ長寿命化基本計画等に基づき、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減及び平準化を図るための取り組みの方向性を明らかにする「加茂市文化会館個別施設計画（案）」を策定した。計画期間は令和3年度から令和12年度の10年間。事後保全の維持管理を継続し、鉄筋コンクリート造の寿命といわれる60年の使用を目指す。

対策としては、利用者等の安全を最優先に、休止している大ホールの再稼働を進め安心して利用できる環境を整える。建築部位や設備機器も修繕等を実施するもの。

- 委員（太田正純君） 以前の名称は「加茂文化会館」であったと思うが、「加茂市文化会館」となったのはいつからか。

- 庶務課長兼文化会館長（草野智文君） 「加茂文化会館」に変更はない。今回の「加茂市文化会館個別施設計画」は、「加茂市の文化会館施設」という意味である。

- 学校教育課長（北原利章君） 「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のための学級閉鎖について」を報告する。

既に報道されているが、令和3年9月15日に石川小学校児童に新型ウイルス感染症陽性者が確認されたため、感染拡大防止対策として9/16(木)から9/20(月)の間学級閉鎖の措置をとった。保健所が濃厚接触者の特定を含む積極的疫学調査（だ液を用いたPCR検査）を実施、新たに同学級児童1名の陽性が確認、他の1名が再検査となった。新たに陽性が確認された児童の濃厚接触者が石川小学校で3名いたが、9/19(日)までに全員の陰性が確認されたため、連休明けの9/21(火)から登校再開とした。なお、再開後、最大26人の児童が念のため学校を休んだ日があったが、現在は通常どおりとなっている。

- 委員（乙川智子君） 保護者からの質問や学校との連絡体制等、期間中の様子を伺いたい。

- 学校教育課長（北原利章君） 「学校だけではなく、関係する施設等を閉鎖したほうが良いのでは」という意見をいただいた。学校ならびに教育委員会の対応としては、保健所の指導に基づき学級閉鎖にとどめたもので、今後も従前からの感染症対策をしっかりと講じていきたいと回答したところである。・

- 委員（乙川智子君） 保護者のなかには過剰に反応し、パニックになっていた方はいなかったか。

- 学校教育課長（北原利章君） 念のため学校を休ませた児童の保護者もなかにはいたかもしれないが、新型ウイルスが流行りだした昨年の状況と比べれば落ち着いていた感がある。教職員の指導により児童は冷静に対応していたと思われる。

- 委員（田邊俊樹君） 学級閉鎖解除後は、より一層感染症対策を講じているのか。

- 学校教育課長（北原利章君） 昨日の校長会でも、より丁寧な対策を講じる必要

があるとの話し合いが持たれた。保健所の指導に基づき教育委員会としても、専門業者に入ってもらい消毒を行うまでの必要はないが、これまでの対策（「密」の回避、積極的な換気及び消毒等）をしっかりと講じるように学校へ指導しているところである。

- 委員（田邊俊樹君）　念のため学校を休んだ26人は他の学級、学年の多岐に渡っていたのか。
- 学校教育課長（北原利章君）　閉鎖となった学級に属する児童はもちろん登校できないが、他学年の兄弟姉妹がいたり、学校のなかでも教室が隣接している学級もあるため、休んだ児童は該当学級だけではないと思われる。一人一人の状況、理由を深く調査してはいない。
- 委員（乙川智子君）　登校再開となってからしばらく経つが、最近の児童、保護者、学校の様子について伺いたい。
- 学校教育課長（北原利章君）　学校としては学校行事（マラソン大会等）の日程を変更するなどの対応を行っている。児童、保護者、教職員は落ち着いて対応している様子である。注意していても誰もが感染するリスクがあることから、保護者へ今回の学級閉鎖をお知らせする文書のなかに「感染者やその家族に思いやりを」、「正しい情報を確認し、冷静な対応を」というお願ひのメッセージも掲載したところである。
- 教育長（山川雅己君）　校長会でも、感染者が確認されるのはどの学校にもあり得ることと認識し、思いやりを持って冷静に対応する必要があると確認しているところである。
- 庶務課長兼文化会館長（草野智文君）　「令和3年加茂市議会9月定例会について」を報告する。
- 教育長（山川雅己君）　その他、報告事項はありますでしょうか。
- 社会教育課長民俗資料館長（有本幸雄君）　「モハ1屋根架設工事　ふるさと納税型クラウドファンディングの進捗状況について」を報告する。
本日現在、197名の方から3,868,000円の寄附をいただいている。第1段階の目標であった300万円はクリアした。第2段階の目標を681（モハイチ）万円に設定して11/1(月)まで受け付けている。また、PR事業として10/2(土)に写真家の小竹直人氏を招き、冬鳥越スキーガーデンにて「屋根架設記念講演会」を開催、参加者は30名であった。また、10/2(土)と10/3(日)に同会場にて「屋根架設記念特別展『蒲原鉄道と七谷郷』」を開催、計226名の方から足を運んでいただいた。感染症予防対策もあり大人数の参加は困難であったものの、好評であったと感じている。
- 委員（田邊俊樹君）　モハ1屋根架設工事の財源構成について伺いたい。
- 社会教育課長民俗資料館長（有本幸雄君）　工事はおよそ900万円かかる見込みである。県補助金が400万円、残りの500万円はクラウドファンディングで集めたいが、集まった金額の半分は返礼品等の経費となるため、クラウドファンディングで足りない分の財源は市債となる。

- 委員（乙川智子君） クラウドファンディング以外の寄附の仕方について伺いたい。
- 社会教育課長民俗資料館長（有本幸雄君） モハ1屋根架設工事分の寄附として受け付けるが、クラウドファンディングの対象とはならないため返礼品はない。
- 委員（乙川智子君） 第1段階の目標である300万円を達成し、第2段階の目標である681万円に移行したにもかかわらず、さとふる上の目標が未だ第1段階の300万円となっており。達成率が100%を超えていため違和感がある。
- 社会教育課課長補佐社会教育係長（中澤資裕君） 現在、さとふると協議しており、近いうちに変更する予定である。
- 教育長（山川雅己君） その他、報告事項はありますでしょうか。
- 学校教育課長（北原利章君） 「令和4年度以降の年度始の日程について」を報告する。

新潟県加茂市立小・中学校管理運営に関する規則第7条第4項では、「学年始休業日 4月1日から4月5日まで」と規定されており、規則を改正する必要はないが、これまで始業式と同日の4月6日に入学式を実施していたものを来年度以降は始業式の翌日に入学式を実施したいというもの。これにより、教職員が入れ替わり多忙な年度始めの時期に始業式の日まで3日間、入学式の日まで4日間の日数を確保できる利点がある。また、他市町村においてもそのように対応している小中学校が多い。

- 教育長（山川雅己君） ご質問、ご意見等ございませんか。
一質問、意見等なし
それでは、来年度以降は始業式の翌日に入学式を実施するものとする。

〔議案審議〕

- 教育長（山川雅己君） 「第23号議案 専決処分の承認について（専決第3号市職員人事）」を上程する。
- 庶務課長兼文化会館長（草野智文君） 議案説明。
一異議なし
- 教育長（山川雅己君） 「第23号議案 専決処分の承認について（専決第3号市職員人事）」は議案どおり決定する。

〔次期定例教育委員会期日の決定について〕

- 庶務課長兼文化会館長（草野智文君） 11月定例教育委員会開催を11月2日(火)（午後1時30分から）にお願いしたい。
一異議なし
- 教育長（山川雅己君） 11月定例教育委員会は11月2日(火)午後1時30分からに決定する。

〔その他〕

○教育長（山川雅己君） 全体を通して何かございませんか。

〔閉会の宣言〕

○教育長（山川雅己君） 令和3年加茂市教育委員会10月定例会の閉会を宣言する。

午後2時40分 閉会

会議録作成者

庶務課庶務係長 長澤 敦

この会議録が正当であることを証し、新潟県加茂市教育委員会会議規則（昭和63年教育委員会規則第5号）第32条第3項の規定により署名する。

加茂市教育委員会教育長

山川 雅己

加茂市教育委員会委員

乙川 純子